

2026年度 公募制推薦入試 活動報告書

年 月 日

神戸学院大学長 様

活動評価
記載責任者名

印

以下の者について、活動評価の内容に相違ないことを証明します。

フリガナ	
志願者名	

【活動評価】

■ A 項目

高等学校（中等教育学校は後期課程）公認の団体（同好会・サークルを含む）に2年以上継続して在籍し、以下の評価項目に記載の活動経験を有している者（1つ選択し、☒ を記入してください。）

コード	点数	評価項目				
101	5点	☐	主将または部長を1期または1年以上経験した者		☐	該当なし
102	5点	☐	代表マネージャー※を1期または1年以上経験した者			
103	2点	☐	真面目に活動した者			

※代表マネージャーとは、マネージャーを取りまとめる（統括する）者のことを指します。マネージャーが1名の場合は、その者を代表マネージャーとして申請可能とします。

■ B 項目

高等学校（中等教育学校は後期課程）在学中に以下の評価項目に該当する者（1つ選択し、☒ を記入してください。）

コード	点数	評価項目			
201	8点	☐	生徒会（自治会）会長を1期以上務めた		☐ 該当なし
202	5点	☐	生徒会（自治会）の役員（会長を除く）を1期以上務めた		
203	5点	☐	体育祭・文化祭実行委員長を1期以上務めた		
204	5点	☐	3ヵ月以上の海外留学経験がある		

■ C 項目（I 群）

以下の評価項目の資格・検定等を取得した者（高等学校〔中等教育学校は後期課程〕入学以前、卒業後の取得も可）

（I 群・II 群から、それぞれ1つずつ選択できます。☒ を記入してください。）

（試験名・検定名と主催団体名等が一致していることを必ずご確認のうえ、総合評価型に出願する方のみ申請する内容を証明する資料〔合格証書等〕をA4サイズでコピーして同封してください。）

群	コード	試験・検定（主催団体名等）	点数	評価項目					
				15点		10点		6点	
I 群	301	実用英語技能検定〔英検〕（日本英語検定協会） 〔英検 CBT、S-CBT、S-Interview 含む〕	☐	1級・準1級		2級		準2級プラス・準2級	
	302	TOEFL iBT [®] （ETS・TOEFL [®] テスト日本事務局〔ETSJapan 合同会社〕）	☐	72 点以上		42 点以上		35 点以上	
	303	TOEIC [®] （ETS・国際ビジネスコミュニケーション協会） 〔IP テスト含む〕※ L&R のみ対象	☐	785 点以上		550 点以上		400 点以上	
	304	TOEIC [®] （ETS・国際ビジネスコミュニケーション協会） 〔IP テスト含む〕※ L&R/S&W（注）	☐	1560 点以上		1150 点以上		625 点以上	
	305	GTEC 4技能版（ベネッセコーポレーション） ※オフィシャルスコアに限る	☐	1180 点以上		930 点以上		680 点以上	
	306	IELTS（日本英語検定協会）〔アカデミック・モジュール〕	☐	5.5 以上		4.0 以上		3.0 以上	

（注）TOEIC[®] L&R/S&W については S&W のスコアを 2.5 倍にして合算したスコアとする。（L&R は 990 点満点、S&W は 1000 点満点（400 × 2.5）の合計 1990 点満点）☐ 該当なし

■ C 項目（II 群）

群	コード	試験・検定（主催団体名等）	点数	評価項目					
				15点		10点		6点	
II 群	401	IT パスポート試験（情報処理推進機構）	☐			取得			
	402	ICT プロフィシエンシー検定（P 検） （ICT プロフィシエンシー検定協会）※	☐			準1級以上		2級	
	403	実用数学技能検定〔数検〕（日本数学検定協会）	☐	準1級以上		2級		準2級	
	404	簿記検定（日本商工会議所）	☐	1級（日商）		2級（日商）			
	405	簿記検定（全国商業高等学校協会）	☐			1級（全商）			
	406	珠算検定（日本商工会議所）	☐					1級（日商）	
	407	珠算検定（日本珠算連盟）	☐					準初段以上 （日本珠算連盟）	
	408	日本漢字能力検定（日本漢字能力検定協会）	☐	1級		準1級		2級	

（注）ICT プロフィシエンシー検定については、2025 年 3 月末日までに受験したものを対象とする。

☐ 該当なし

■ D 項目 高等学校（中等教育学校は後期課程）公認部活動団体（同好会・サークルを含む）に所属し、対象となる全国大会または地区大会（下表）に出場した者（1つ選択し、☒ を記入してください。）※学校外のクラブチームは対象外。**【評価対象となる全国大会または地区大会（関西大会、近畿大会など）】**

1. 国、都道府県、政令指定都市、都道府県教育委員会、政令指定都市教育委員会が後援する全国大会または地区大会（全国高等学校総合体育大会、全国高等学校総合文化祭など）
2. 定時制・通信制・私立高等学校の全国大会または地区大会
3. 国民スポーツ大会（旧：国民体育大会）
4. 各種目協会または体育協会主催（後援も含む）による全国大会または地区大会

※上記（1～4）大会において「〇〇県高等学校選抜チーム」のように複数校の生徒で構成されている混成チームがしかるべき成績を収めた場合も対象。

※団体種目競技の場合は出場登録メンバー（リザーブ、ベンチ等の登録メンバーを含む）であること。

【体育活動・文化活動の評価対象とならない大会】

1. 新人大会（1年生のみで実施された大会）など特定の一学年や年齢に限定した大会
2. 企業や特定の団体、流派等が主催する大会

コード	点数	評価項目		
501	12 点	☐	予選（都道府県または地区大会 ^{※1} ）を勝ち上がり ^{※3} 、「全国大会 ^{※2} 」に出場した	①②③を記入
502	8 点	☐	予選（都道府県大会）を勝ち上がり ^{※3} 、「地区大会 ^{※1} 」に出場した	①②③を記入
503	2 点	☐	無条件で「全国大会 ^{※2} 」または「地区大会 ^{※1} 」に出場した	①②を記入
				☐ 該当なし

※1 地区大会とは、近畿（関西）地区等の大会を指し、都道府県規模より上位の大会とします。

※2 全国大会とは、都道府県、近畿（関西）地区等の規模より上位の大会を指します。

※3 「予選を勝ち上がり」とは、「全国大会」または「地区大会」に出場するにあたり、予選となる大会（都道府県大会等）を勝ち上がり出場資格を得たことを指します。

①競技・種目名	（例：吹奏楽）
②対象となる大会名称	（例：2025年度 全日本吹奏楽コンクール 高等学校部門）

501、502 を申請する方は、その「全国大会」または「地区大会」の予選となる大会名称を記入してください。

③予選となる大会名称	（例：2025年度 関西吹奏楽コンクール 高等学校部門）
------------	------------------------------

■活動評価 合計（「総合評価型」に出願する方のみ活動評価を加点します）

活動評価（A 項目～D 項目《群》）の申請内容に相違ないことを確認のうえ、A 項目～D 項目《群》の点数を記入してください（A、B、D の各項目内、C 項目の同一群内を合算することはできません）。

A 項目	B 項目	C 項目 ※証明資料同封		D 項目	合計点(A+B+C+D) 30 点を超える場合は 30 点とします
		I 群	II 群		
点	点	点	点	点	点

A 項目～D 項目の活動評価項目以外に、高等学校の内外で取り組んだ活動があれば、簡潔に記述してください。

※記述内容は、評価の対象にはなりません。

（例：「総合的な探究の時間」の課題研究、ボランティア活動など）